

## ～ オンライン授業を考える 2 ～

第2回のオンライン授業試行が終了しました。

前回いただいた保護者の皆様の感想も反映されるように配慮しての実施でしたがいかがだったでしょうか。すべての願いに応えることは考え方もそれぞれにあり難しいところですが、できる限り“子どもの学びにとってよりよい姿”を目指していきたいと考えています。

さて、次のステップに移行する前に、いただいた感想の中からいくつかピックアップしてみます。

### 【授業内容】

- 先生の進行が上手で子どもを置いてけぼりにしなかった。
- 1回目より授業らしい授業になった。
- 板書がおいつかなかった反省点が改善されお心配りをありがたく思う。
- 学年に見合う内容で飽きないよとの配慮も感じた。
- 鍵盤ハーモニカの音で近隣からクレームがあった。
- 問題を解いている間に授業が進み、コミュニケーションが難しい。
- 黒板の字が見づらかった。
- まだまだ見えないところで先生の課題があるのかなと感じた。



### 【感想】

- 親子共々、とても集中して参加できた。
- 宿題は嫌々だが、みんなと一緒にだとやる気が出るし楽しんでできた。
- 授業参観のような気持ちでみさせてもらった。

- 楽しかったけれど実際の授業の方が断然わかりやすい。
- ※ 個人的にオンライン授業はやらなくていいと思っている。
- ※ 選択できるならオンラインを選ばないのも選択肢の一つだと痛感した。
- わからないことがあっても先生に個別に質問できない。みんなに聞こえるのが恥ずかしい。学校なら友達に聞きながらできるが聞けない。
- 教室での授業以上にやる気がないと振り落とされてしまうと感じた。「聞く力」がとても大切。
- オンラインに慣れ、ふざけてしまったり、隠れてゲームをする子などが目立ったように思った。

- 自宅で一人で受ける場合は、防犯の問題がある。
- 家での集中力が続く環境づくりも課題だと思った。(簡易的な仕切りを用意した。)

“オンライン授業に合った学び”については、これからも模索してみたいと思います。

でも、私たち教師が力を入れるべきなのは、“学校での日々の授業”です。子どもたち一人一人の思いを感じとり授業を創ること、友達との学びにより“学びに血を通わせる”こと、それらは教室という空間で“リアルタイム”に“共に学ぶ”からこそ可能です。

また、今回の“オンライン授業”を通し、これからの時代に求められる「家庭学習」とはどんなものかを考えなくてはならない状況になっていると強く感じます。「家庭学習の当たり前」を見直すときかもしれません。みなさんは、どのように感じられているのでしょうか。

## 【機器関連】

- 不具合になったときに、丁寧に理由を説明していただいた。
- チャット機能がなくなってとても良かった。
- 自分の画面がアップになり戻せない時に、「遊ばないように」と叱責を受け切断され落ち込んだ。
- 音声がかんなく届かず画像をたまに見てなんとなくプリントをやった。
- ミュートの切り忘れてたくさんの方が聞こえて集中できない。
- 子どもが先生を呼んでも他の子の対応をしていたり、話し声で聞き取りづらかったりした。
- バッテリーの減りが激しく、家庭での充電も必要だと思った。

## 【学校対応】

- 帰ってからのオンライン授業にまず関心した、多様な状況にも対応できると感じ安心した。
- ◇ もう少し遅い時間だと仕事を早退して対応しやすい。
- ◇ 親も起こり得るトラブルを確認する対応マニュアルがあればいいと思った。
- ◇ 登校を迷う体調の時、オンラインで授業風景が見られたり、受けられたりしたらいいな。
- ◇ 天候状況等、登下校が難しい場合に適用していく方がよいのかなと思った。
- ◇ 保護者向けの簡単な試行が希望者だけでもあれば良いかもしれない。
- 緑コース、帰宅した時間がオンライン開始時刻の2分後になった。
- タブレットが重く、荷物の多い日は避けてほしい。

これらからは、「オンライン授業」の可能性とともに、ハード面での対応の検討とともに、その活用場面の選択の大切さが伝わってきます。

「チャット機能」は効果的な側面もちろんありますが、それ以上に大きなトラブルにつながる恐れが強いのも事実です。子どもたちの自制心を育てることも大切ですが、現段階ではリスクの方が大きいのは間違いがありません。先に配付済みの「SNS・ネットトラブル」について調査した本校の現状でも、減少傾向になく心配なトラブルが報告もされています。

フィルタリングや子どもとしっかり話し合うなどの、ご家庭での対応を今後もよろしくお願いいたします。

【学校対応】の内容として出していただいたことについては、今後どれが有効かつ可能かを見極めながら進めていきたいと考えています。

## スケジュール

- ☑ ステップ1 1学期・・・学年の発達段階に応じたタブレット端末の利用
  - ☑ ステップ2 夏休み・・・家庭への持ち帰り
  - ☑ ステップ3 9/3・・・第1回オンライン授業試行（1校時）
  - ☑ ステップ4 10/1・・・第2回オンライン授業試行（5校時）
  - ステップ5 10/23・・・第3回オンライン授業試行（土曜授業）
- ※ 福島市一斉「オンライン授業の日」・・・10/15（金）1校時  
[既に予定していた校外学習等は、そのまま実施]

## 「メタちゃん」「リリちゃん」プロフィール応募について

1～6年生すべての学年から、総数129件の応募がありました。団体参加では「父7・母12・兄2・友達1・その他3」のご協力もありうれしい限りです。今後は、児童会の代表委員による選定作業に入る予定です。応募内容が膨大であることから発表まではしばらくお待ちいただくことになりそうです。  
.....楽しみにお待ちください!!!

